

稔りの風



校訓 公正 明朗 剛健

妹背牛町立妹背牛中学校 学校だより

令和7年11月21日

NO. 9

友と共に交わす日々

校長 渡邊 現

—— 咳をしても一人 —— 有名な句だということ、後から知りました。
(言葉は 心を 越えない…)と切なく歌う歌謡曲もありますが、こんなに短い言葉だけれども言葉とは心を表すものなんだなと思いました。そういうえば、石川啄木の句「東海の小島の磯の白砂にわれ泣きぬれて蟹とたはむる」を学校で習った時には、「蟹とたわむるって言ったって、この句は楽しい情景を表してはいませんよ。」と先生に問われて「そりゃそうだろう。わかります。」と思ったことも、思い出します。悲しい、とか、さびしい、とか、孤独、とかの語句では到底表せない感情にも、豊かな言葉を使えば、発信者と受信者の言葉の理解によって心とは伝わり合うことができるものなのだろうと思いました。

今年も10月27日から11月9日までの期間(文化の日を中心とした2週間)は「読書週間」でした。後期の中学校の図書室では、文化専門委員会が企画して読書の推進活動を行っています。「お気に入りの本についてコメント付き動画で紹介する」のよう。お気に入りの本を紹介するということは照れくさいことかもしれません、本の良さだけで留まらず、紹介しているその人のことまでもっと知ることができそうで、企画実行のその日の来るのがとても楽しみです。

<公正 きれいな学校>

積極的で気持ちのいいあいさつ / きれいな清掃活動 / 整った朝学習 / 気持ちのよい歌声

<明朗 安全・安心で明るい学校>

全員が平等で笑顔 / 安心できる休み時間 / 居心地のいい図書室 / 全員が聞いていて楽しい放送

<剛健 発揮する学校>

いじめ撲滅集会を成功させる / よさをどんどん出していく / 5分前行動でよさを持続する

これらは、生徒会三役の皆さんが学校経営方針を自分たちの言葉にして表してくれたものです。

本を読まない、新聞離れ、などともいわれます。しかし「実は、今の若者こそ活字が生活の一部として欠かせない日々を過ごしている」とも聞きます。会話よりも、電話よりも、SNSでの短い言葉での頻繁なやり取りを有効に活用して毎日を過ごしている——。確かに、です。そして、そんな生活様式は、もはや若者に限ったことではないような気も、します。

闇バイトや薬物利用を誘う言葉が仕掛けられ人を傷つける言葉ばかりで展開されるSNS。やさしい言葉や当たり障りのない言葉、承認欲求の言葉ばかりで埋め尽くされるSNS。そして、知らぬ間に、気づかぬ間にそっと忍び寄られて誘いに乗せられてしまう罠。

学校では、お互いに言葉を交わします。相談もするし励まし合ったり喜び合ったりもします。授業では、日々、教科のそれぞれで新たな言葉を獲得します。

「咳をしても一人」。そんな学校には、絶対にあってはなりません。

12月の予定

令和7年中は、保護者・地域の皆様にお世話になりました。来年もよろしくお願ひします。

1月	3年生三者面談（～2日）	5時間授業	17水	職員会議	5時間授業
2火	SC	6時間授業	18木	（職員会議予備日）	5時間授業
3水		6時間授業	19金	大掃除	6時間授業
4木	校内研修	5時間授業	20土		
5金		6時間授業	21日		
6土			22月	全校集会（表彰含）、SC	5時間授業
7日			23火	冬季休業（1月15日まで）	
8月		5時間授業	24水		
9火	町教育委員訪問	5時間授業	25木		
10水	職員会議	5時間授業	26金		
11木		6時間授業	27土		
12金	生徒会活動日	6時間授業	28日		
13土	バスケ深川連盟会長杯（～14日）		29月	学校閉庁日（1月3日まで）	
14日			30火		
15月	校内研修	5時間授業	31水		
16火	参観日・学年懇談 2年生学年P親子レク 3年生学年P親子レク	5時間授業			

*SCはスクールカウンセラーフェスティバルです

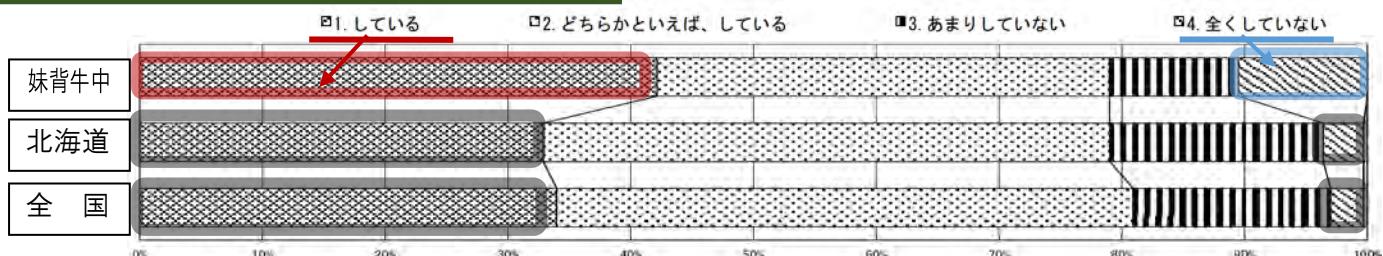
妹背牛中の取組

生活リズム改善

令和7年度 全国学力・学習状況調査(3年)の結果をもとに ③

【毎日、同じくらいの時刻に寝ている】

全国値と比較して、二極化がみられる と判断します

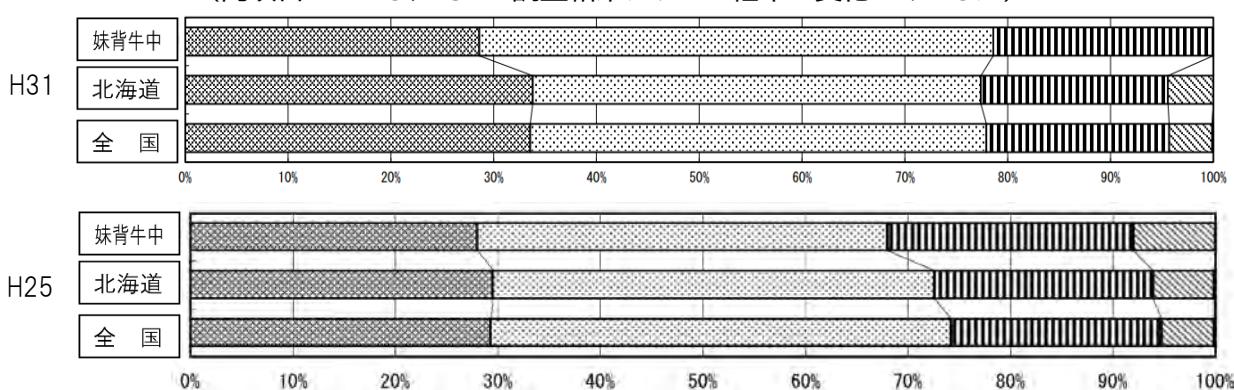


道教委では、これまで長く「早寝早起き朝ごはん」運動などにより、全道をあげてこの項目への課題解消に向けた取組を行っています。

現在も、「7月～8月及び12月～1月は、子どもたちの生活リズムの向上を目的とした「早寝早起き朝ごはん」運動啓発強化期間です。夏休み・冬休み中は生活リズムが乱れがちです。子どもたちの健全育成を図る道民運動として、家庭や学校・地域において、「早寝早起き朝ごはん」運動に積極的に取り組みましょう。」と啓発を続けています。（道教委 HP より）



（同項目のH25、H31の調査結果グラフで経年の変化をみました）



○経年比較で今年度の様子に照らすと、改善の方向にあることがうかがわれます
→「経年にわたる妹背牛町での取組が改善の方向へ導いている」とみて取れます

「いじめの把握のためのアンケート調査」(第2回)の結果より [9/29~10/3 実施]

■あなたは、今年4月から今日まで、いやな思いをしたことありますか。

ある(2人) ない(47人)

■いやな思いをしているのを見たり聞いたりしたことがありますか。

ある(3人) ない(46人)

■あなたは、今もいやな思いをしていますか。

している(1人) していない(1人)

■あなたは、いやな思いをした時、だれに相談しますか。

先生(25人) スクールカウンセラー(5人) 友人(34人)

家族(37人) 電話相談(0人) メール等相談窓口(0名)

その他(SNSの知人など)(1人)

だれにも相談しない(4人)

■あなたは、いじめはどんなことがあっても許されないことだと思いますか。

そう思う(47人) そう思わない(0人) わからない(2人)

●いじめは、どの学校・どの学級でも起こり得るものという基本認識に立つ

●いじめに向かわせないための未然防止・早期発見・早期対応に取り組む

●だれもがいじめの被害者にも加害者にもなり得ることを踏まえて対応する

本校ではいじめ防止基本方針を定めています(全文は学校HPをご覧ください)

いじめの定義(いじめ防止対策推進法より)

いじめとは、児童生徒に対して当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人間関係にあるほかの児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものも含む。)であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているものと定義する。

特に、「いやな思いをしたことがある」「友達がいやな思いをしているのを見たり聞いたりしたことがある」の項目に「ある」の回答があった生徒には、担任が個別の面談を行い、いじめ防止対策委員会で確認と対策を協議して、認知後の対応を行いました。今回のアンケートを通して2件のいじめ認知を加えました。認知した事案には、「認知した事案が継続していないか」、「再び事案が起きそうだという心配が被害生徒に続いているか」の確認を継続的に続けていきます。

アンケートには、「■あなたは、いじめはどんなことがあっても許されないことだと思いますか。」という項目があります。今回では、「わからない」の回答が2人いました。また、「■あなたは、いじめられた時、だれに相談しますか。」では、「だれにも相談しない」の回答が4人、「SNSの友人のみ」の回答が1人いました。これらのどの回答にも、面談により、生徒の抱く不安や心配、残っていたわだかまりが取り除かれるよう働きかけを行いました。

学校では、直接「いじめ」という表現が用いられていなくても基本理念に立ち日常的ないじめ防止と早期解消に努め、全職員で生徒一人一人の様子に目を配り生徒の心に寄り添う指導を徹底します。本校で行っているいじめを防止するための取組を生徒と共有し、生徒が落ち着いて生活でき、1日の学校生活のリズムが定着するよう、全職員で生徒指導を進めます。

発揮する
妹背牛中

いじめ撲滅集会の成功に向けて

11月21日(金) 実施

妹背牛町教育委員会の主催のもとでいじめ撲滅を目指した町内小・中学生の集う交流会を開催します。集会の企画進行は妹背牛中学校生徒会が担当します。生徒会では、「いじめ撲滅集会を成功させる!」を合言葉にして準備を進めています。当日は、いじめ撲滅のためのグループでの話し合いに加えて、「みんなの距離が近づくように」との願いを込めて小学生と中学生が交流できるレクリエーションも考えています。

文化専門委員長 2年 *** *さん

中学生のみんなが小学生と積極的に意見を交流している様子を思い浮かべて準備を進めています。いまは、みんなが楽しめるようにスムーズに進行する練習をしているところです。集会が終わったときには、みんなが小学生に「またね!」とか話しかけているような集会になったらいいなと思っています!

空知管内どさんこ子ども地区会議に参加しました

いじめ防止に向けた活動充実を目的にしたZOOM会議です。生徒会長長谷川さんと副会長山本さんが学校を代表して参加しました。



副会長 1年 *** *さんの振り返り
会議に参加しました。小中高での他校との交流は社交性を高める良い機会になりました。会議を通してコミュニケーションや話し合うことの大切さを改めて実感しました。学んだことをうまく活かせるように努力していきます。

地域とつながる
妹背牛中

令和7年度「中学生の税についての作文」

【深川税務署長賞】 2年 *** *さん

令和7年度「税を考える週間」中学生書道展

妹背牛商工会・妹背牛町・公益財団法人深川地方法人会妹背牛支部・北空知青色申告妹背牛支部 共催事業

妹背牛中学校1年生を対象に、税の意義や役割を正しく理解するきっかけの一つとして、「税を考える週間中学生書道展」を催していました。審査により各賞が授与されました。

【金賞】 *** *さん

【銅賞】 *** *さん

【銀賞】 *** *さん
*** *さん

【佳作】 *** *さん
*** *さん
*** *さん
*** *さん
*** *さん
*** *さん

生徒総会

よい学校にするためにこの日がありました。公約実現に向けた計画としての議案作成、事前の学級審議、想定質疑への答弁準備等を経て迎えた6時間目の生徒総会。凛とした生徒の振る舞いが印象的でした。後期「あの人いいね!」「わたしいいね!」でいっぱいになる、そんな行動がたくさん思い浮かびました。



生徒会長 2年 *** *さんの挨拶より
この総会は、私たちが学校生活をよりよくするために意見や要望を出し合う大切な機会です。皆さんのお意見が反映されることで、この学校がもっと素敵になると思います。この総会を通じて、お互いに理解を深めていきましょう。

部活動結果
【11月】

【バレーボール】

北空知地区中学校バレーボール大会深川協会長杯 11月8日
第3位 ◇対:雨竜・沼田 0-2敗戦 / 対:一巳 2-0勝利

進路情報

進路説明会で配布した資料を参考に手続きを進めてください

<ウェブ上の申請システムによる出願者情報等のオンライン入力>

出願者の手続き受付期間が近づいてきました

(受付期間) ■令和7年12月5日(金)から申請開始です

~3学年保護者進路説明会を開きました~(11月7日)

PTAの活動～1年PTA親子レク

「ピザづくり」に挑戦!



参考日の実施日に合わせて10月28日(火)放課後にPTA1年生主催で親子レク「ピザづくり」を行いました。トップピングとなる具の構成や素材、ピザのコンセプトなどには、PTAの皆さんの知識を集結して、どの班も「真においしい!」のピザができました😊